

# 新型コロナウイルスワクチン向け冷蔵・冷凍移送用保冷バッグ

## ■ 保冷バッグの構成

8℃以下 / -15℃以下兼用

### ①保冷バッグ：1個

素材：外装プラスチック段ボール+発泡EPS容器

外寸：338x337x183mm

内寸：250x250x95mm（内容量6L）

### ②バイアルホルダー：1個（入り数50本）

素材：外装プラスチック段ボール+発泡EPS容器

外寸：190x190x46mm

### ③保冷剤：5枚/温度帯 外寸：95x180x26（350g）

### ④緩衝材：1枚（大きい凹がある方が上）



①保冷バッグ 耐久性のあるプラスチック製

販売価格 **13,500円/個** + 送料・消費  
(2温度帯兼用)

\* 1温度帯（8℃以下用のみ、-15℃以下用のみ）の場合

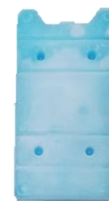
**12,000円/個** + 送料・消費税



②バイアルホルダー  
(入り数50本)

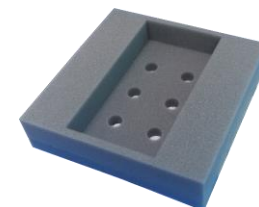
青色：8℃以下用

白色：-15℃以下用



③保冷剤

兼用の場合は各5枚、  
合計10枚になります

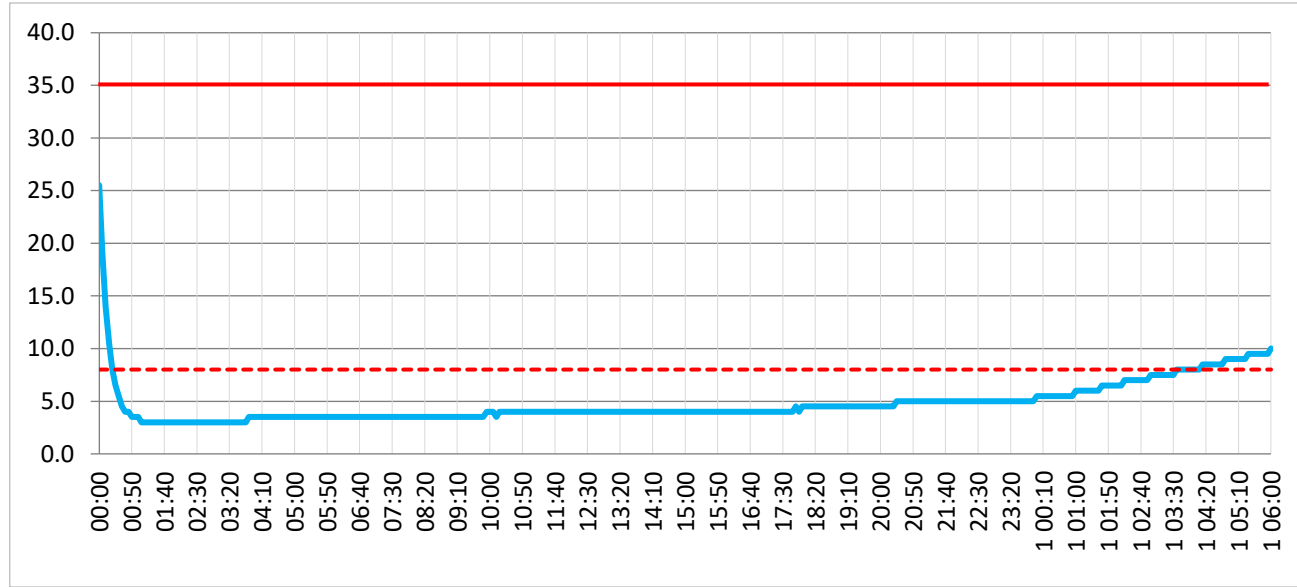


④緩衝材

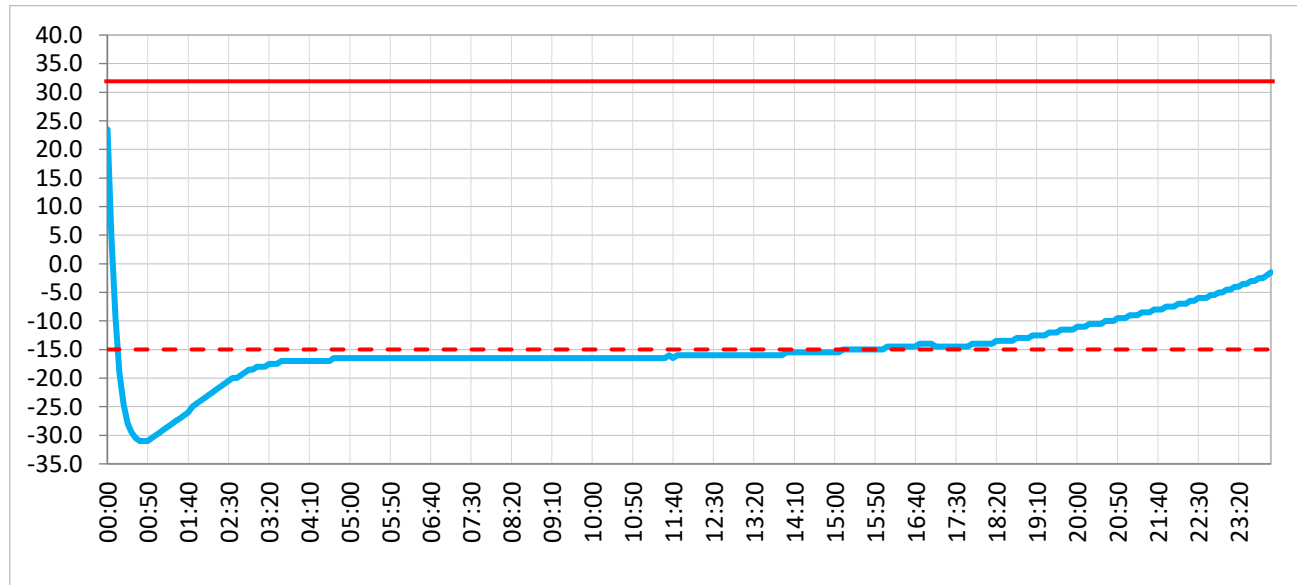
輸送中の振動にも安心

## ■ 保冷バッグの性能

外気温35℃環境下で  
8℃以下を  
24時間キープ可能



外気温35℃環境下で  
-15℃以下を  
15時間キープ可能



## ■ 保冷バッグの使用方法

### 8℃以下で輸送したい場合

STEP1：前日の準備（移送開始12時間以上前）

**青色**の保冷剤（5枚）を冷凍庫に投入し凍結させる



STEP2：移送**30分～60分前**（時間厳守）



冷凍庫から保冷剤（5個）を取出し、**常温環境（15～25℃）**に置く

【移送前の準備】  
保冷剤を常温環境に置く  
（30～60分）



STEP3：移送直前：以下の手順でセッティングを行う

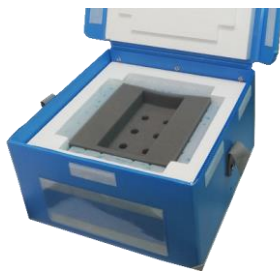
- ①ディープフリーザーからバイアルを速やかに移す
- ②4枚の保冷剤をホルダーの周囲にセッティングする
- ③バイアルの上に緩衝材を置く
- ④緩衝材を凹に保冷剤1枚を置く
- ⑤保冷バッグのフタを閉める



バイアルホルダーを箱のセンターに置く



バイアルホルダーの周囲に保冷剤を置く



バイアルホルダーの上に緩衝材を置く



緩衝材の上に保冷剤を置く



**完成！！**

### -15℃以下で輸送したい場合

STEP1：前日の準備（移送開始12時間以上前）

**白色**の保冷剤（5枚）を冷凍庫に投入し凍結させる  
冷凍庫は-35℃以下に設定してください



STEP2：移送直前：以下の手順でセッティングを行う

- ①ディープフリーザーからバイアルを速やかに移す
- ②4枚の保冷剤をホルダーの周囲にセッティングする
- ③バイアルの上に緩衝材を置く
- ④緩衝材を凹に保冷剤1枚を置く
- ⑤保冷バッグのフタを閉める



-15℃～-25℃の場合、保冷剤を冷凍庫から取り出して**すぐに**保冷ボックスにセットしてください